

平成28年度 行政評価事業別シート

<input checked="" type="checkbox"/> 実計対象	<input type="checkbox"/> 評価対象	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 完了事業	<input type="checkbox"/> ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	千葉剛成						
全体計画			経費区分	—	内線	3622							
事務事業名	4315 文化財保存活用事業												
所 属	130500 市民共創部・生涯学習スポーツ課												
施 策	04011900 生涯学習・文化・芸術・歴史を大切にしたまちづくりの推進												
予算 科目	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">会計</td> <td>01 一般会計</td> </tr> <tr> <td>科目</td> <td>100605 教育費・社会教育費・文化財保護費</td> </tr> <tr> <td>事業</td> <td>020000 文化財保存活用事業</td> </tr> </table>							会計	01 一般会計	科目	100605 教育費・社会教育費・文化財保護費	事業	020000 文化財保存活用事業
会計	01 一般会計												
科目	100605 教育費・社会教育費・文化財保護費												
事業	020000 文化財保存活用事業												
事業目的	事業概要・効果												
文化財を、本来の姿に近いかたちで後世に伝えるとともに、その文化財が、市民にとって身近なものとなるよう、文化財の調査研究及び、指定文化財の公開を行い、すべての情報を学習教材としてわかりやすく市民に提供し、文化財を愛護し生かす。	<p>「米子大瀑布」の今後の保存活用策の策定検討や「旧越家住宅」の維持管理等により文化財を保護するとともに、デジタルアーカイブの充実や、市ホームページ・各種メディアへの情報発信や、各種講演などによる文化財の活用を図る。</p>												

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 予定
ウェブサイト「信州須坂のおたから」の拡充などを通じての各種情報発信と、文化財の維持管理と活用により文化財の保存と活用を図った。	ウェブサイト「信州須坂のおたから」の拡充などを通じての各種情報発信と、文化財の維持管理と活用により文化財の保存と活用を図る。
平成29年度 予定	平成30年度 予定
ウェブサイト「信州須坂のおたから」の拡充などを通じての各種情報発信と、文化財の維持管理と活用により文化財の保存と活用を図る。 ※米子瀑布群保存活用計画策定事業①は別途新規事業として実施。	ウェブサイト「信州須坂のおたから」の拡充などを通じての各種情報発信と、文化財の維持管理と活用により文化財の保存と活用を図る。 国名勝「米子瀑布群」の適切な保護措置を図る。※米子瀑布群保存活用計画策定事業②は別途事業で実施。
平成31年度 予定	平成32年度 予定
ウェブサイト「信州須坂のおたから」の拡充などを通じての各種情報発信と、文化財の維持管理と活用により文化財の保存と活用を図る。 国名勝「米子瀑布群」の適切な保護措置を図る。※米子瀑布群実施計画策定事業①は別途事業で実施。	ウェブサイト「信州須坂のおたから」の拡充などを通じての各種情報発信と、文化財の維持管理と活用により文化財の保存と活用を図る。 国名勝「米子瀑布群」の適切な保護措置と整備事業の実施。

指標名						
算式						単位
年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成27年度 決 算	平成28年度 予 算
事業費		18,010	13,684
特 定 財 源	国庫支出金	8,227	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	82	3,282
一般財源		9,701	10,402
人 員 数 (人)	正規職員	0.8	1.0
	嘱託職員	2.8	2.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	5,766.4	7,208.0
人 員 コス ト	正規職員	7,574.0	5,410.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	計	13,340.4	12,618.0
	市民一人当たりの経費	0.6	0.5
総額		31,350.4	26,302.0

(単位：千円)

平成27年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	529	文化財維持管理に係る各種団体等への謝礼。文化財調査謝礼。各種講座等での講師謝礼。
11節 需用費	2,793	古文書等保存用収納箱の購入や文化財各種修繕など。旧越家住宅光熱水費。
13節 委託費	5,089	須坂の製糸業に係る映像作成委託。文化財維持管理に係る委託。文化財保存活用倉庫に係る燻蒸及び警備委託。ウェブサイト維持管理に係る委託。
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	2,190	文化財保存活用補助金
その他	7,409	

(単位：千円)

平成28年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	534	文化財維持管理に係る各種団体等への謝礼。文化財調査謝礼。各種講座等での講師謝礼。
11節 需用費	785	文化財各種修繕など。旧越家住宅光熱水費。
13節 委託費	4,468	伝統芸能の映像作成委託。文化財維持管理に係る委託。文化財保存活用倉庫に係る警備委託。ウェブサイト維持管理に係る委託。
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	2,499	文化財保存活用補助金。八丁鎧塚まつり共催負担金。
その他	5,398	備品購入費（市民所蔵の古文書群の取得、文化財保存活用倉庫の整理用棚）など

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の生命・財産を守るために市が実施することが必要不可欠な事業であるか ・行政内部の管理運営上必要な事業であるか ・市が主体となり実施すべき事業か ・法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか ・目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	文化財保護法及び市条例・規則に基づく保存と活用を図る必要がある。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の成果は上がっているか ・目標に対する達成度は十分か ・市民生活上の課題解決に貢献しているか ・行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか ・事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	適切な保護が図られた。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか ・効率性向上に努めているか ・使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	国庫補助金（加速化交付金）を活用した。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

諸課題は残るが、総じて適切な文化財の保存と活用が図れた。

ACTION**1次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	2次評価	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント		
文化財の適切な保存・管理と共に活用を図り、文化財を市民にとって身近なものとし、文化芸術の「ひとづくり」「まちづくり」を推進する。		文化財についての市民向け事業やPRを充実させる必要がある。		

外部評価

次年度以降の方向性
外部評価コメント